

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 2 年 10 月 15 日 (2020.10.15)

【公開番号】特開 2020-32275 (P2020-32275A)
【公開日】令和 2 年 3 月 5 日 (2020.3.5)
【年通号数】公開・登録公報 2020-009
【出願番号】特願 2019-219246 (P2019-219246)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 8 月 31 日 (2020.8.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者の有利度に対応する設定値を設定する設定手段と、
当該設定手段による前記設定値の設定を行うことが可能な設定可能状況となるようにする状況発生手段と、
を備えていることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

ここで、上記例示等のような遊技機においては、遊技機の有利度を決定付ける設定値に関する構成を好適なものとする必要があります、この点について未だ改良の余地がある。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明は、上記例示した事情等に鑑みてなされたものであり、遊技機の有利度を決定付ける設定値に関する構成を好適なものとすることが可能な遊技機を提供することを目的とするものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

上記課題を解決すべく請求項 1 記載の発明は、遊技者の有利度に対応する設定値を設定

する設定手段と、

当該設定手段による前記設定値の設定を行うことが可能な設定可能状況となるようにする状況発生手段と、

を備えていることを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明によれば、遊技機の有利度を決定付ける設定値に関する構成を好適なものとする
ことが可能となる。